

- 問1 伊藤博文がドイツ（プロイセン）などの憲法を調査し、帰国後に初代内閣総理大臣として憲法制定や議会の設置に携わった歴史的背景をふまえ、当時の帝国議会の仕組みについて説明したものととして最も適切なものを選びなさい。（2021年 千葉県公立入試 類似）
- 君主権の強いプロイセンの制度を参考に、衆議院を抑制する役割を持つ貴族院が設置された。
 - 行政権の肥大化を防ぐため、貴族院は内閣総理大臣を指名する権限を単独で持っていた。
 - 参議院という名称の議院が置かれ、衆議院よりも強い予算の先議権が認められていた。
 - 国民の意思を直接反映させるため、貴族院と衆議院の両方の議員が一般選挙で選ばれた。
- 問2 大日本帝国憲法では、国民（臣民）に対して言論、著作、印行、集会および結社の自由などが認められていましたが、これらの権利は現在の日本国憲法とは異なり、どのような性質のものとして規定されていたか。最も適切な説明を選んでください。（2024年 福岡県公立入試 類似）
- いかなる法律によっても制限できない永久の権利
 - 公共の福祉に反しない限りの自由
 - 天皇の許可を個別に得た場合にのみ行使できる自由
 - 法律の範囲内での自由
- 問3 1877年に西郷隆盛を指導者として九州で起こった西南戦争が、その後の日本の政治運動に与えた影響を説明したものととして、最も適切なものを選びなさい。（2024年 奈良県公立入試 類似）
- 反乱を指導した西郷隆盛が勝利したことで明治政府が崩壊し、速やかに民主的な議会政治が開始されることになった。
 - 最大規模の士族の反乱が鎮圧されたことで、武力による政府打倒は不可能であると認識され、自由民権運動が活発化する契機となった。
 - この戦争を機に士族という身分が法的に強化され、言論活動が厳しく制限される一方で、軍部による専制政治が確立された。
 - 西南戦争の結果、政府が士族に対して妥協案を提示したため、武力反乱の目的が達成されて政治運動は沈静化した。
- 問4 1880年に大阪で開催された愛国社の大会において結成された組織について説明した文として、正しいものはどれですか。この組織は全国政治結社を統合し、政府に対して国会の開設を強く求めることを目的としていました。（2019年 愛媛県公立入試 類似）
- 板垣退助を中心として愛国公党が結成され、民撰議院設立の建白書を政府に提出した。
 - 日本最初の政党である自由党が結成され、フランス流の急進的な民主主義を主張した。
 - 大隈重信を党首とする立憲改進黨が結成され、イギリス流の議院内閣制の確立を目指した。
 - 国会期成同盟が結成され、全国から集まった代表者が国会開設の請願書を政府に提出しようとした。
- 問5 ポーツマス条約の締結直後、日本国内で「日比谷焼打事件」に代表されるような激しい国民の反発が起こった直接的な理由として、最も正しい説明はどれですか。（2021年 群馬県公立入試 類似）
- 戦争の継続を望む国民に対し、政府が一方的にロシアと停戦合意を結び、すべての占領地を返還したから。
 - 多大な戦費を費やし多くの犠牲者を出したにもかかわらず、ロシアから賠償金を得られない内容で調印したから。
 - 講和を仲介したアメリカに対し、日本が賠償金の一部を支払うという不利な条件を受け入れたから。
 - ロシアとの交渉において、日本の最優先事項であった韓国（大韓帝国）の独立を認める項目が盛り込まれたから。
- 問6 18世紀後半から19世紀にかけてのイギリスでは、技術革新を背景に経済構造が大きく変化しました。この時期に起こった「産業革命」の説明として、最も適切なものはどれか。（2021年 東京都公立入試 類似）
- ワットによる蒸気機関の改良が行われ、綿織物の量産が可能となる工場制機械工業が発展した。
 - ベルサイユ条約の締結をきっかけに、航空機産業などの軍需産業から民生産業への転換が進んだ。
 - 南北戦争の終結を受けて大陸横断鉄道が建設され、広大な国内市場が統一された。
 - オランダ東インド会社が設立され、アジア貿易の独占権を得たことで資本の蓄積が進んだ。
- 問7 中国の革命家である孫文が東京で活動していた1905年に、日露戦争を終結させる目的でアメリカの仲介によって日本とロシアの間で結ばれた講和条約は何ですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）
- 下関条約
 - ポーツマス条約
 - サンフランシスコ平和条約
 - 北京条約
- 問8 大日本帝国憲法において、言論、出版、集会、結社の自由といった国民の権利は認められていましたが、これらは現在の日本国憲法における「基本的権利」とは性質が異なっていました。大日本帝国憲法下で、これらの権利を制限することを可能にしていた条件として、最も適切なものを選びなさい。（2022年 奈良県公立入試 類似）
- 国家の安全を損なわないと政府が判断した場合という条件
 - 公共の福祉に反しない限り認められるという条件
 - 天皇から直接の許可を得た場合のみ認められるという条件
 - 法律の範囲内であれば認められるという条件
- 問9 明治時代における日本の美術教育と、万国博覧会への出品傾向の変遷について述べた文として、正しいものはどれか。（2025年 東京都公立入試 類似）
- 1896年に東京美術学校に西洋画科が設置されると、それまでの日本画教育はすべて廃止され、以後の万国博覧会では西洋画のみが出品された。
 - 1867年のパリ万国博覧会では、すでに東京美術学校で学んだ作家による西洋画が展示の主流となっており、欧米諸国から高い評価を受けた。
 - 明治政府は浮世絵の国際的価値を重視し続けたため、1900年のパリ万国博覧会においても出品数の過半数を浮世絵が占めていた。
 - 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。
- 問10 明治時代、日本は欧米列強と対等な関係を築くために条約改正に尽力しました。1886年に起きた、イギリス船の沈没と日本人乗客の犠牲をめぐる裁判の不当性が問題となった事件の名称として正しいものはどれですか。（2026年 鹿児島県公立入試 類似）
- 下関事件
 - フェートン号事件
 - 生麦事件
 - ノルマントン号事件
- 問11 明治政府が1875年にロシアとの間で結んだ、千島列島をすべて日本領とする代わりに、樺太（サハリン）における日本の権利を放棄してロシア領とすることを定めた条約は何か。（2021年 北海道公立入試 類似）
- 日露通商航海条約
 - 日露和親条約
 - ポーツマス条約
 - 樺太・千島交換条約
- 問12 明治政府が1872年に群馬県に富岡製糸場を設立した主な理由として、当時の輸出の状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。（2015年 山口県公立入試 類似）
- 外国から輸入されていた安価な綿糸に対抗するため、国内での自給自足体制を確立するため。
 - 日清戦争後に必要となった重工業の基盤をつくるため、鉄鋼生産の模範を示すため。
 - 欧米諸国への輸出が途絶えたお茶に代わり、新しい輸出品目を開発するため。
 - 西洋の技術を導入して品質を向上させ、主要な輸出品であった生糸の増産を図るため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 君主権の強いプロイセンの制度を参考に、衆議院を抑制する役割を持つ貴族院が設置された。	伊藤博文は、君主権が強く、政府の権限が確保されているプロイセン（ドイツ）の憲法を模範として大日本帝国憲法の草案を作成しました。その一環として、国民が選出する衆議院が政府の方針に強く反対することを想定し、特権階級によって構成される貴族院を設置することで、議会が政府に及ぼす影響を調整・抑制しようとする仕組みを整えました。
問2	答え 4 法律の範囲内での自由	大日本帝国憲法において、国民は天皇に従う「臣民」と位置づけられていました。そのため、国民の諸権利は「天皇から与えられたもの（恩賜）」と考えられており、法律を制定することによってその内容を制限することが可能でした。この「法律の範囲内」という条件があったために、のちに治安維持法などの強力な法律によって、言論や集会の自由が厳しく弾圧される根拠となりました。
問3	答え 2 最大規模の士族の反乱が鎮圧されたことで、武力による政府打倒は不可能であると認識され、自由民権運動が活発化する契機となった。	西郷隆盛を中心とした士族たちの武力抵抗が完全に鎮圧されたことは、日本の近代史上、大きな転換点となりました。武力で政府を動かすことができないと悟った人々は、自らの主張を社会に伝える手段として、新聞の発行や演説会の開催といった「言論」による活動を重視するようになりました。これが自由民権運動の本格化につながり、後の国会開設へと結びつく歴史的な流れを作りました。
問4	答え 4 国会期成同盟が結成され、全国から集まった代表者が国会開設の請願書を政府に提出しようとした。	1870年代から始まった自由民権運動が全国的な広がりを見せる中、1880年に各地の運動団体が大阪に集まり「国会期成同盟」を結成しました。この組織は、国会の開設を求める請願書を政府に提出しようとしたましたが、政府は集会条例を定めてこれを受理せず、運動の取り締まりを強化しました。板垣退助の愛国公党は1874年、自由党の結成は1881年であり、時期や目的を区別することが重要です。
問5	答え 2 多大な戦費を費やし多くの犠牲者を出したにもかかわらず、ロシアから賠償金を得られない内容で調印したから。	日露戦争は、それまでの日本の国力からすれば限界に近い戦費と動員数を投じた戦争でした。国民は生活の困窮に耐えながら戦争を支持していましたが、最終的な講和条件に賠償金の支払いが含まれなかったことで、期待していた生活の立て直しや増税の緩和が絶望的になったと感じ、政府への不満が爆発させました。
問6	答え 1 ワットによる蒸気機関の改良が行われ、綿織物の量産が可能となる工場制機械工業が発展した。	18世紀後半のイギリスでは、石炭を利用した蒸気機関が改良されたことで、生産の動力が人力や水力から機械へと移行しました。これにより、綿織物などの工業製品を大量に生産する工場制機械工業が確立され、世界に先駆けて産業社会へと変貌を遂げました。
問7	答え 2 ポーツマス条約	日露戦争は、日本とロシアの両国にとって戦費や兵員供給の面で継続が困難な状況に陥っていました。そこで、当時日本との関係を深めていたアメリカの大統領セオドア・ルーズベルトが仲介に入り、アメリカのポーツマスで講和会議が開かれました。同年には孫文が東京で中国同盟会を結成するなど、アジアの情勢が大きく動いていた時期でもあります。
問8	答え 4 法律の範囲内であれば認められるという条件	大日本帝国憲法では、国民は天皇に従う「臣民」として位置づけられていました。そのため、個人の権利は「天皇から与えられたもの」という性格が強く、法律を制定することによってその自由を制限することが可能でした。これを「法律の留保」と呼びます。これに対し、現在の日本国憲法では、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として保障されており、その制限は「公共の福祉」による調整のために必要な最小限のものに限定されています。
問9	答え 4 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。	明治初期の1867年パリ万博では浮世絵が中心でしたが、1889年に東京美術学校が設立され、1896年に西洋画科が加わったことで、日本国内で組織的な美術教育が行われるようになりました。その結果、1900年のパリ万博では浮世絵の出品がなくなる代わりに、教育の成果である日本画が92点、西洋画が37点出品されるなど、出品物の構成が大きく様変わりしました。
問10	答え 4 ノルマントン号事件	1886年に起きたのはノルマントン号事件です。生麦事件（1862年）や下関事件（1863年）は幕末に起きた外国との紛争であり、不平等条約の改正を求める世論が最高潮に達した明治中期のノルマントン号事件とは時期や背景が異なります。この事件は、青木周蔵や陸奥宗光らによるその後の条約改正交渉に大きな影響を与えました。
問11	答え 4 樺太・千島交換条約	この条約は、当時ロシアとの間で帰属が不明確であった北方地域の領有権を整理するために結ばれた。日本は樺太全島をロシア領と認める代わりに、千島列島（占守島から得撫島まで）のすべてを領有することに合意した。のちの日露戦争後に結ばれたポーツマス条約による南樺太の譲渡とは、領土の範囲や経緯が異なる。
問12	答え 4 西洋の技術を導入して品質を向上させ、主要な輸出製品であった生糸の増産を図るため。	明治時代初期の日本にとって、生糸は外貨を稼ぐための最大の輸出品でしたが、品質のばらつきが課題でした。政府は官営模範工場である富岡製糸場をつくることで、器械製糸という西洋の技術を広め、国際競争力のある高品質な生糸を大量に輸出できる体制を整えようとしていました。